

中 部 N O W

公益財団法人オイスカ 愛知県支部・中部日本研修センター会報

第312号
令和3年5月号

発行:(公財)オイスカ中部日本研修センター

〒470-0328 豊田市勤八町勤八27-56

TEL 0565-42-1101 FAX 0565-42-1103

E-mail: chubu@oisca.org http://www.oisca.org/



第104期国際青年養成講座を開催

4月5～10日の5泊6日の日程で、第104回国際青年養成講座が中部日本研修センターで開催されました。例年、愛知県内を中心とするオイスカの法人会員企業の新入社員が集まり、センターで合宿スタイルの研修を行ってきた同講座も、昨年はコロナ禍により中止を余儀なくされました。今年は太啓建設株様(法人会員・本社豊田市)からの要請に応じ、感染対策に細心の注意を払い、新入社員20名が講座に参加しました。

講座では、規律や挨拶の重要性や社会人として身につけるべきマナーについて、座学と訓練を通じて学び、センターでの生活の中で実践。参加者からは、「学生気分が抜けていないことに気づかされた」「挨拶を自分からできるようなりたい」といった声がかれました。また、コロナ禍により海外からの研修生の受け入れに目途が立っておらず、センター内で研修生との日常的な交流ができないことが残念だとの意見も寄せられました。愛知県内で実習中のマレーシア、ミャンマー、フィリピンからの技能実習生7名の協力を得て、交流の場を設けることができました。

今後も中部日本研修センターでは、海外からの研修生の受け入れと併せて、日本人の育成にも寄与する機会として、各種受け入れを積極的に進めていきます。

小杉 裕一郎(筆)



コラム

スリランカについて

今月、4月28日は満月でした。スリランカでは、毎月の満月はポーヤデイとして、国民の休日であります。学校も銀行もすべて休みです。

スリランカは社会主義国家であり、一般的に社会主義国とは異なり労働者を尊重する国だと思われ、度であり特に違和感はありません。この国は宗教国家でありまして、お坊さんの地位が高く、ほとんどの会合でお坊さんが着席しないと行事が始まりません。お坊さんが来られると、出席者の全員が膝まずき、挨拶をいたします。学校でもそのような教育をいたします。毎日曜日の午前中、仏教教育が開かれます。制服も決まっています。小学3年生以上は出席する義務があります。また日本の親日国でもあります。それは日本が仏教国だと思われているからです。お祝い行事の中に、結婚式と同様に女性の初潮をお祝いします。これは子孫繁栄を願うことだと思われま。

この国は寶石が出土するため、観光客相手の事業が盛んにおこなわれており、地道な農業などに従事する若者が少ないようです。外貨が少ないスリランカが、食糧を輸入していることは残念に思います。スリランカは平均国民所得が年40万円くらいです。インドの影響で経済が上向きつつあります。

オイスカ愛知県支部事務局長

村松 明

豊田推協総会を開催

4月22日(木)、令和3年度豊田推協総会が中部日本研修センターで開催されました。出席会員は60名、来賓として豊田市長代理・国際まちづくり推進課長の粕谷様、樹神県議、鈴木県議、神谷県議、桜井県議、衆議院議員古本伸一郎様秘書野崎様のご出席をいただきました。昨年度はコロナで諸事業がすべて中止となりましたが、今年度は海岸林再生プロジェクトボランティアツアーの実施(6月7~8日)、中部日本研修センターでの環境ボランティア活動(10月)、本部主催、オイスカ支援連携サミットへの協力・参加(8月7日)などが提案され、承認されました。また会員増強も事業計画に盛り込まれ、役員一人につき1名入会を必達目標とすることが説明されました。

最後に大阪マラソンが今年度開催予定で豊田推協副幹事長の鈴木英之さん(豊田市役所)と筑田研修課長がチャリティランナーとして出場することが報告され、二人に募金を呼び掛けたところ、47,750円の募金が寄せられました。中部センター地元推協として、センター・推協一体となった活動推進が期待されます。

小杉 裕一郎(筆)



総会で挨拶される光岡会長

NPO 法人グリーンガラスロットズ総会を開催

4月25日(日)、NPO 法人グリーンガラスロットズ(以下GGR)総会が豊田市福祉センターにて開催されました。来賓として神谷和利県議、寺田康生豊田市議、海老澤要造豊田市議が出席されました。

昨年度はコロナの影響により事業は中止となりましたが、今年度は、環境スタディツアーの実施(10月22~23日)、海岸林再生プロジェクト参加(6月7~8日)、第10回チャリティローズコンサートの実施(5月14~16日)が提案され、承認されました。

総会終了後は、センター職員による講演、大阪マラソン・チャリティランナーへの募金協力が呼びかけられGGR会員様から17,227円の募金が寄せられました。コロナ感染防止に努めつつ事業の実施遂行が期待されます。

小杉 裕一郎(筆)



オイスカ友の会総会開催

オイスカ友の会総会が4月25日(日)に午後6時から鶯鳴区民会館で開催されました。参加者は50名ほどで、コロナ感染防止のため、飲食なしで間隔をあけての開催となりました。

講師にトヨタファーム鋤柄社長に来ていただき、ミャンマー中央乾燥地帯の極貧地域から技能研修生が来ていることをお話いただきました。現在は、ミャンマーでクーデターが起きていて、昨年より帰国出来ずに延長滞在しています。ミャンマーの実態について貴重なお話が聞けました。 村松 明(筆)



新職員赴任

自己紹介

4月に西日本研修センターより異動してきました安東幸太郎と申します。

2011年以来、約10年ぶりに中部日本研修センターでの勤務になります。主に技能実習を担当しますので、これからよろしくお願いたします。



自己紹介

4月から研修課に配属になりました奥山ときはと申します。

3月まで、オイスカ開発教育専門学校で国際協力と農業を勉強していました。

わからないことばかりですが、少しでもテキパキと仕事がこなせるように頑張ります。どうぞよろしくお願いたします。



浅丘自動車整備(株)技能実習修了

4月17日(土)浅丘自動車整備(株)の技能実習生2名が3年間の実習を終えました。

アヌワルは3号に移行し滋賀ダイハツ販売(株)であと2年実習を行います。クシャイリは帰国後日本で習得した技術を活かす為、自動車の会社で働きながら、日本語能力検定1級の取得を目指し日本語の勉強も続けるそうです。これからの2名の活躍が楽しみです。2名を温かくも時には厳しくご指導していただきました、浅丘自動車整備(株)の皆様にご心より御礼申し上げます。 中村 仁美(筆)



愛知ダイハツ(株)技能実習修了

3月10日(水)に愛知ダイハツ西尾総合センターにて2名の修了式及び成果発表会が執り行われ、オイスカ職員も出席させていただきました。2名は3年間で学んだ技術を披露し、スピーチで「愛知ダイハツで学んだ整備技術、接客対応をマレーシアで活かします!」と希望を胸に旅立ちました。2名は帰国後、ダイハツの現地法人 Nagoya Automobile Malaysia の新店舗での活躍が期待されています。2名を温かくも時には厳しくご指導していただきました、愛知ダイハツ(株)の皆様にご心より御礼申し上げます。 中村 仁美(筆)



4月研修生の活動 筑田 明生(筆)



フィジーのライさん。飛行機は8月頃までは確実に飛ばないようです。



大事に育てたキュウリの苗。ミニトマトもハウスに定植しました。



豊田推進協議会総会でスピーチをさせて頂きました。家族に会うのを楽しみに頑張ります。



メレさん、ライさん。国際青年養成講座で新入社員の皆さんと交流出来ました。久しぶりの交流会でした。

中部日本研修センター 陶山慶子先生ご逝去に寄せて

中部センターには何年か前までジローという柴犬がいて今は亡き杉浦元所長がもっぱら散歩をしていたそうです。2代目ジローの前にも1代目センター犬がいてかわいがられていたのでしょう。慶子先生は犬が大好きで犬を飼いたいとしきりにおっしゃっていたのですが3代目が来ることはなく、その夢はかないませんでした。2021年4月13日、ご家族の取り計らいでセラピー犬が家に呼ばれ、慶子先生のベッドでやさしく添い寝をしたそうです。その後先生は最後の呼吸を終えられたと聞きました。

慶子先生は1967年に中部研修センターが国内初の研修センターとして岡崎に設立した時からずっと食堂を守ってくださいました。3度の食事とおやつ、鶏舎で仕事をしている職員のためにお茶を持って坂を上って行ったこともあるそうです。いつも笑顔で、素早い動作で食堂を切り盛りされていた慶子先生は、病気になっても最後まで仕事場に立ちたいと希望され、ゆっくりとしか動けなくても、畑からのくず野菜の良いところを取って洗い、食べさせてくれました。私たち中部センターの皆は、最後まで人のために尽くされる先生を目の当たりにしました。

私は慶子先生の85年間のうち最後の10年間しか知りませんが、ほとんど毎日顔を合わせてお話をしました。朝早くから起きてしっかりと身支度をされてお仕事をされます。心は大変若々しく、常に謙遜な態度に、お茶目でかわいい性格が顔を出します。若いころは素晴らしい美人で、大変なくらい人気だったそうですが、そんなことには見向きもせず、オイスカ活動の啓蒙にひたすら努められました。永年勤続感謝状はお亡くなりになるつい1週間前のきれいな勘八山の桜の木の下で、中野悦子理事長より受け取られました。「また元気になってセンターに戻ります」とこぶしを握って見せてくださいました。

葬儀は4月16日に岡崎で行われました。白い花に包まれた最後の先生のお顔は、なるほど最後に夢がかなった少女の素敵でかわいい笑顔でした。オイスカ創業者の教えを忠実に守り、最後まで人の幸せのために尽くした慶子先生は、私にとって偉大すぎて、不思議にあまり涙がでませんでした。「幸せな人生だった」と妹さんにおっしゃられたそうですが、絶対にそうでしょう。皆に尽くし、皆に愛された慶子先生の思いは絶対に絶対に絶やすことなく、引き継いでいきたいと思えます。慶子先生、今まで本当にありがとうございました。

Rest in Peace, until we meet again ...

宗像 ジュイエ(筆)



更新会員名簿 (726 / 827)

安城 (64 / 75) 秀成会
岡崎 (27 / 31) ティウロン村の笑顔を守る会、杉浦貴之、西久保ながし
後援会、廣瀬秀子、稲垣建設 有限会社
蒲郡 (10 / 9) 株式会社 大國屋、有限会社 山本
豊田 (210 / 251) 野中慎吾、鈴木 晤、松村鉦一、近藤厚司、牧野内隆夫、今井英夫
名古屋 (61 / 60) 筒井タカヤ
名古屋南 (14 / 18) 株式会社 ピログレス
半田 (21 / 26) 有限会社 大河原電機
碧南高浜 (55 / 57) クロダイト工業株式会社、株式会社 山下忠平商店、森田歯科医院、株式会社 磯貝電機
みよし (52 / 55) 坂口嘉弘
センター (31 / 44) 安部雅之、宗像ジュイエ

新入会(個人)

安東麗子(豊田市)
小杉辰雄(豊田市)

新入会(法人)

彰秀企業 株式会社(安城市)

寄付金

日本ガイシ 株式会社(名古屋市中区)
株式会社 ヤマワ(各務原市)
菜園会(豊田市)
山守の会(大府市)
長田昭吾(安城市)

寄付金

株式会社 サポートライフ(岡崎市)
磯貝恵子(高浜市)
株式会社 磯貝コンクリート工業所(高浜市)
リネットジャパングループ 株式会社(天府市)
リンナイ株式会社(名古屋市中区)
東邦ガス株式会社(名古屋市中区)

寄付品

日本モウルト工業 株式会社(安城市)
太啓建設 株式会社(豊田市)
福田香緒里(豊田市)
明保澄雄(岡崎市)
山本史浩(蒲郡市)
近藤将喬(豊田市)
オイスカ四国研修センター(香川県)
トヨタファーム(豊田市)
清水孝紀(豊田市)
廣瀬秀子(岡崎市)
原田さえ(名古屋市中区)
石川美津枝(安城市)
鈴木洋(丹羽郡扶桑町)

インクカートリッジ

安成工業 株式会社(安城市)
原田立朗(豊田市)
板倉正道(豊田市)

書き損じはがき

板倉正道(豊田市)

ベルマーク

トヨタファーム(豊田市)